

鉄道で行く千葉

第15回

東武野田線 その②

Tobu Noda Line Part:2



東武野田線を柏方面へ向かって走る、東武8000系車両(新鎌ヶ谷駅～六実駅間)

Tobu Noda Line Part:2

東武野田線の第2回は、船橋市の船橋駅から柏市の柏駅に至る区間。約20kmの距離に12の駅があります。この区間は戦後、東京のベッドタウンとして発展してきましたが、今もなお、沿線では開発が行われ、新旧の町並みが混在する風景も、この路線のひとつの特徴となっています。

東武野田線は、船橋駅と埼玉県の大宮駅を結ぶ60km余りの路線で、沿線宅地化が急激に進む中、郊外路線として特に朝夕の通勤・通学時間帯には多くの人々が利用しています。

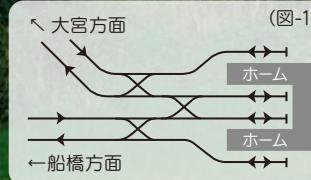
今回ご紹介している区間にある柏駅と船橋駅は、常磐線・総武線・京成線など都心部に向かう路線との乗換駅ともなっているため、東武野田線の中でも特に乗降客が多い駅です。

柏駅では、大宮駅方面と船橋駅方面に向かう列車がどちらも同じ方向に出発する、スイッチバック構造となっています。このため、大宮駅と船橋駅を出発・到着する列車の（一部直通電車を除く）ほとんどが柏駅を終点（始発）としており、柏駅を境として東武野田線は2つの区間に分かれる構造となっています。

柏駅のスイッチバック構造。

スイッチバック方式は、急勾配を登る路線などに多く採用されています。柏駅の場合は平坦地ですが、船橋方面や大宮方面から来た車両が、ホームに入ってきた線路をもう一度バックする形で運行されています。これは、柏駅の立地や構造上（図-1）どうしてもスイッチバックせざるを得ないので。（※柏止り以外の車両）

東武野田線 柏駅構内略図



東武野田線には、 単線区間と複線区間の 両方が存在しています。

今回ご紹介している区間の船橋駅から六実駅間、逆井駅から柏駅間が複線で、残る六実駅から逆井駅間が単線となっています。このため単線区間の高柳駅では、上り・下りの列車の待ち合わせ、交換が行われています。

こうした（駅での待ち合わせ、交換）事情から、東武野田線では全ての運行が各駅停車となっています。



緑に囲まれた、のどかな風景の中を走る東武8000系車両(高柳駅～逆井駅間)



東武野田線に乗って。

船橋駅を出発した列車は、一路柏駅方面へ。東京近郊の住宅都市として多くの住民が住むこの両駅間の沿線は、戸建やマンションなどの住宅地の風景が中心となっています。

ただ、単線区間である六実駅から逆井駅を中心に、たびたび見かけることのできる梨畠や、里山を思わせるような小川の姿、沿線各所に残された雑木林などが、東武野田線ならではの雰囲気を感じさせてくれます。



船橋駅を出発してまもなくすると、左手に船橋市立海神小学校の校庭が、路線の際まで広がっているのが見えます。



海神小学校を過ぎ、しばらくすると路線の下を通る県道9号が見えてきます。船橋市と松戸市を結ぶ幹線道路です。



●東武野田線で発見したお手軽グルメ&お土産!

塚田駅

小川製菓

(塚田駅西口改札から徒歩2分)



●甘納豆各種

- ①お多福
 - ②白花
 - ③うぐいす
- ・各小袋詰(150g入り)￥315(税込)
・各大袋詰(250g入り)￥525(税込)

北海道産の豆を時間をかけてゆっくり煮込む、昔ながらの甘納豆です。しつとりと柔らかく、程良い甘さが人気です。

鎌ヶ谷駅

東武鎌ヶ谷駅前商店街振興組合「たまて箱」

(鎌ヶ谷駅西口改札から徒歩2分)



●かまがや梨葛ゼリー
1袋(23gカップ10個入り)
￥315(税込)

鎌ヶ谷市で収穫された幸水梨の果汁をたっぷり使った葛(くず)ゼリーです。果汁のうまみとしつとりとした葛の食感が特徴です。

車窓からの風景

スガシャルビューポイント



東京スカイツリー!

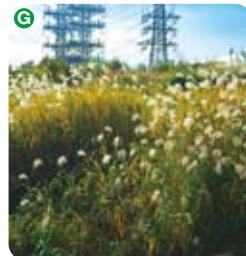
船橋駅を出発すると、車両は大きく右にカーブします。すると左側車窓の斜め前方に建設中の東京スカイツリーを見る事ができます。雲がかからない晴天の日に限られます。見えるのはほんのわずかで、あっという間に手前のビルの後に隠れてしまいます。



新船橋駅の右側に大きく広がる緑地は、船橋市が計画する「山手地区のまちづくり」構想の複合市街地ゾーンに予定されている土地です。



新鎌ヶ谷駅を出ると左右に梨畠が広がっています。鎌ヶ谷駅から逆井駅にかけて、沿線にはたくさん梨畠が点在しています。



秋には、高柳駅のホームから、ススキの群生が見られます。この辺りはまだ、たくさんの自然が残っています。(2010.11.10撮影)



高柳駅を出ると、右側が車両基地となっており、整備や清掃のため待機している数台の8000系車両が見えます。



増尾駅を出ると、路線が高い位置を走り、住宅地が遠くまで見渡せます。



柏駅に到着する手前、車両が右にカーブし始めると、路線の下を通る常磐線の線路が見えます。

東武野田線の、家族で出かけられる遊び場情報



鉄道で出かけよう!

ファイターズスタジアム(鎌ヶ谷スタジアム)

プロ野球、北海道日本ハムファイターズの二軍本拠地兼練習場です。野球シーズンの3月から10月は、プロ野球ファームのイースタン・リーグ公式戦も開催されています。またオフシーズンには、練習見学会も行われています。'10年は、スタンドからの観戦だけでなく、普段は入れない「ベンチツアー」(ベンチから練習を見学)も行われ、多くの子供たちが参加しました。また一軍の本拠地である北海道をテーマにしたイベントも開催され、北海道グルメや限定グッズの販売、ファイターズ選手との交流、ステージでのイベントなども行われました。



- イースタン公式試合開催日は、下記公式サイトをご確認ください。
- 入場料／大人 1,000円 子供 無料(小学6年生まで)
- 当日券発売時間／10:00から発売
- 開場時間／平 日 12:05
土・日・祝日 試合開始1時間30分前
- 交 通／「鎌ヶ谷駅」西口よりタクシー約10分、徒歩約30分
バス(鎌ヶ谷駅 東口ロータリーより運行)
※イースタン・リーグ公式戦開催日のみ運行
※有料試合開催時のみシャトルバスが運行
- 駐車場／あり 300台(500円)※試合開催日のみ有料
- 問い合わせ／047-446-5586
- 住 所／〒273-0118 鎌ヶ谷市中沢459
- 公式サイト(<http://www.fighters.co.jp/>)

写真提供：撮影協力／北海道日本ハムファイターズ 柏レイソル たまと 箱 小川製菓

※本誌ファイルに記載されております、目次No.15東武野田線(第2回)豊四季駅～船橋駅間に取材等の都合により、柏駅～船橋駅間に変更させていただきました。

車窓からの風景や道草を思い切り楽しんだら、今度は本格的に遊べる場所を訪ねてみましょう。電車を使えばすぐに出かけられ、家族で思い切り楽しめるポイントをご紹介します。

日立柏サッカー場

柏市にホームを置くJリーグ、柏レイソルのメインスタジアムです。「柏サッカー場」あるいは所在地である「日立台」の愛称でも親しまれています。

JSL(日本サッカー・リーグ)時代からチームの前身である日立製作所の本拠地として公式戦が行われていた由緒あるスタジアムで、柏レイソルのJリーグ昇格が決定した'94年末に、Jリーグの規格を満たすよう改修されました。収容人員は15,900人。ピッチと客席が近く、観戦時の臨場感は抜群です。

隣の練習グラウンドでは、柏レイソルの選手の練習が行われています。練習後にはサインや写真撮影等にも応じてくれるので、憧れのプロ選手たちと、間近で触れ合うことができます。



- ▲サッカー専用スタジアムなので臨場感溢れるプレーを楽しむことができます。
隣の練習グラウンドでの練習風景▶
- 試合開催日、練習スケジュール、入場料金等は、下記公式サイトをご確認ください。
(練習の見学は無料です)
 - ※月曜日の練習は、日立柏総合グラウンドが休館日のため見学ができません。
 - ※公式戦開催日の練習は、見学できません。
 - 交 通／「柏駅」東口より徒歩約20分
 - 駐車場／なし
 - 問い合わせ／04-7162-2201
 - 住 所／〒277-0083 柏市日立台1-2-50
 - 公式サイト(<http://www.reysol.co.jp/>)

駅前発見! 探してみよう!

船橋駅北口ロータリー脇の男の子と女の子の石像!

船橋駅改札を出て正面。階段を降り、広い通路を左に進み船橋駅北口へ。正面のロータリーに出ると、そこにはなんともかわいらしい男の子と女の子の石像があります。間に立つ木の石像の上には本物と見違えてしまいそうな二羽のハト。そのうちの一羽が男の子に話しかけているように見えます。二人の会話が聴こえてきそうな微笑ましい風景です。



調べてみよう! 東武野田線クイズ?

鎌ヶ谷駅周辺で栽培されている特産品の果物は?

1. 梨
2. 桃
3. りんご

※正解は次号紙面で!

※前回のクイズの正解、川間駅南北大通りのお店で売っている美味しいお菓子の名前は「2」手焼きせんべい 川間焼でした。

2010.12(次回発行／2011年1月24日)



この冊子の印刷には、
環境に配慮した植物性インキを使用しています。



京葉銀行